



魔法少女になりましょう
お父さん!!

女の子になる必要はない?

ぶる

悪の科学者

魔法少女 に 転職します!?

原作 椎平蛙
漫画 羅ふい
企画 あむあいおかし製作所

春が過ぎ初夏ともなれば
新手法魔法少女たちが
闊歩する時期である

彼女たちが日々戦うもの
それが『悪の組織』である

悪の組織
それは平和な世界の裏側で
日夜それぞれの目的のために
暗躍し続ける
アウトローでヤバイ集団――

ということに
なっている

だが そんな悪の組織にも
たまに全く別の意味で
ヤバイ者が現れる

ゴッゴッ

もう無理……
ノルマが高すぎる……

セクハラもパワハラも
キツすぎる！
このリモートワークの
ご時世になんていちいち
玉座まで行かねばならんのだっ！

あらあ秀一ちゃん
彼女は見つかったのお？

いやードクターなら
毎日捕まえた魔法少女を
ズボズボハメてますよ！

ドクターよ前回の計画が
何故失敗したか分かるか？

あああああ



魔法辞典の完成まで
あと少しなのに……
何が足りない……？



くっ目が見えない……
何が起きている!?



なんだっ……
かっ身体が!?







我が名は
グリモワール
魔法辞典！

我が創造主の幸福のため
魔法の世界より
馳せ参じましたっ！



馳せ参じました
じゃない！

あれえ！？



どうするんだこの身体っ！
元に戻るのか！？

ええっ 元に戻りたいんですかっ！
どうしよう焦っちゃったあ！

ととと とりあえず落ち着け
グリモワール

説明をしてくれ

はよ...











はあ

ほんとの女の子になっちゃいましたね
お父さん……？

ふふふ

はあ

はあ

はあ

はあ

あ……

はあ

はあ

はあ

はあ

いやしかし

お父さん……

はあ

はあ

はあ

はあ

んっ……

ふふふっ
私は知ってますよ……
お父さんあの子たちを
ずっと見てたでしょう



当然だっ……
彼女たちの魔法の力を
研究して……
たおすっ

違いますよね？
あの子たちから
魔法の力を奪って
おうちに返そうと
したんでしょう？



温かいご飯
優しいおうち
女の子同士の
楽しいこと……



そういうの
させたかったし
でしたかっ
たんです
よね？

あぁっ
んあ
ちがうっ



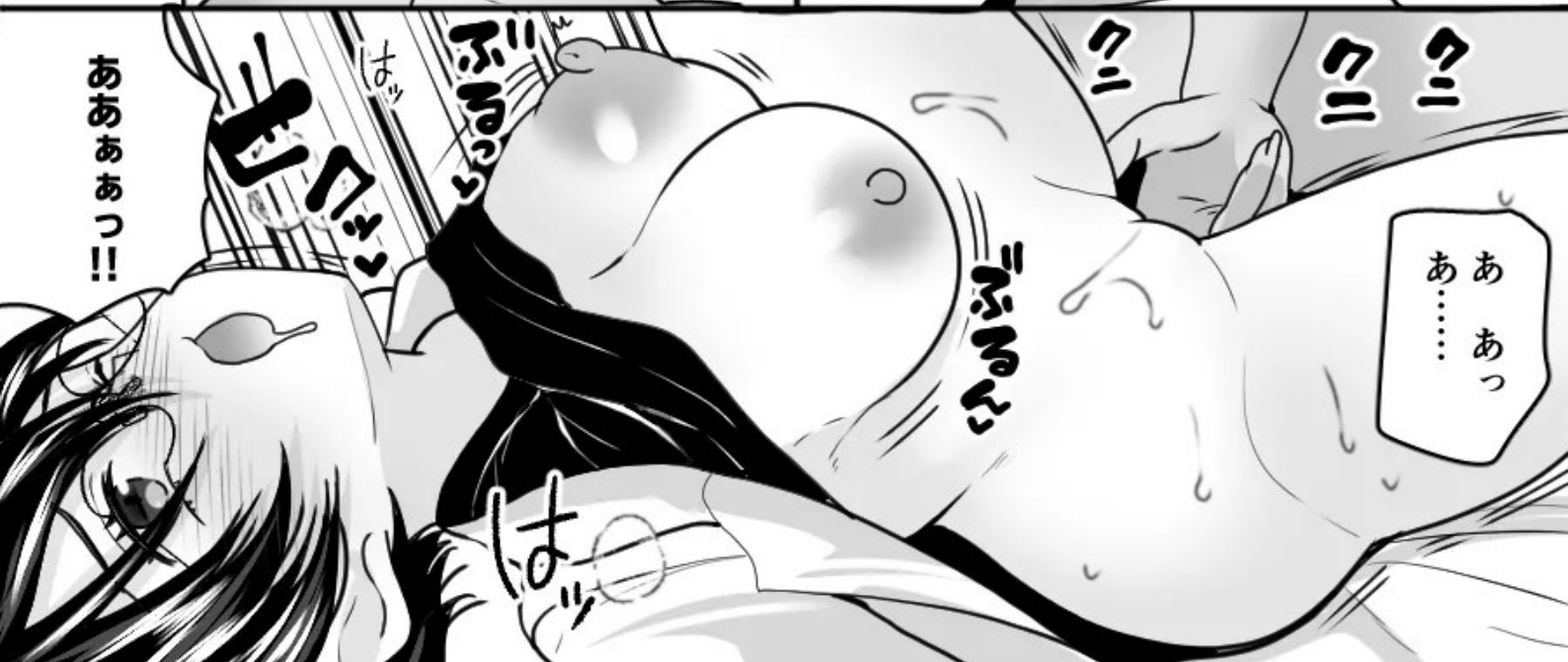
あぁっ
つよっ
くうう……！

クニ
クニ

クニ

クニ

あ
あ
あ……



あぁあぁっ！！

はあ…
…あ…

ふふふ
お父さん女の子の
イキかたしちやっ
たね…

はあ

あ…

きゃー
はあ

どうしますか？
お父さんがいいって
言うなら私は正式に契約します

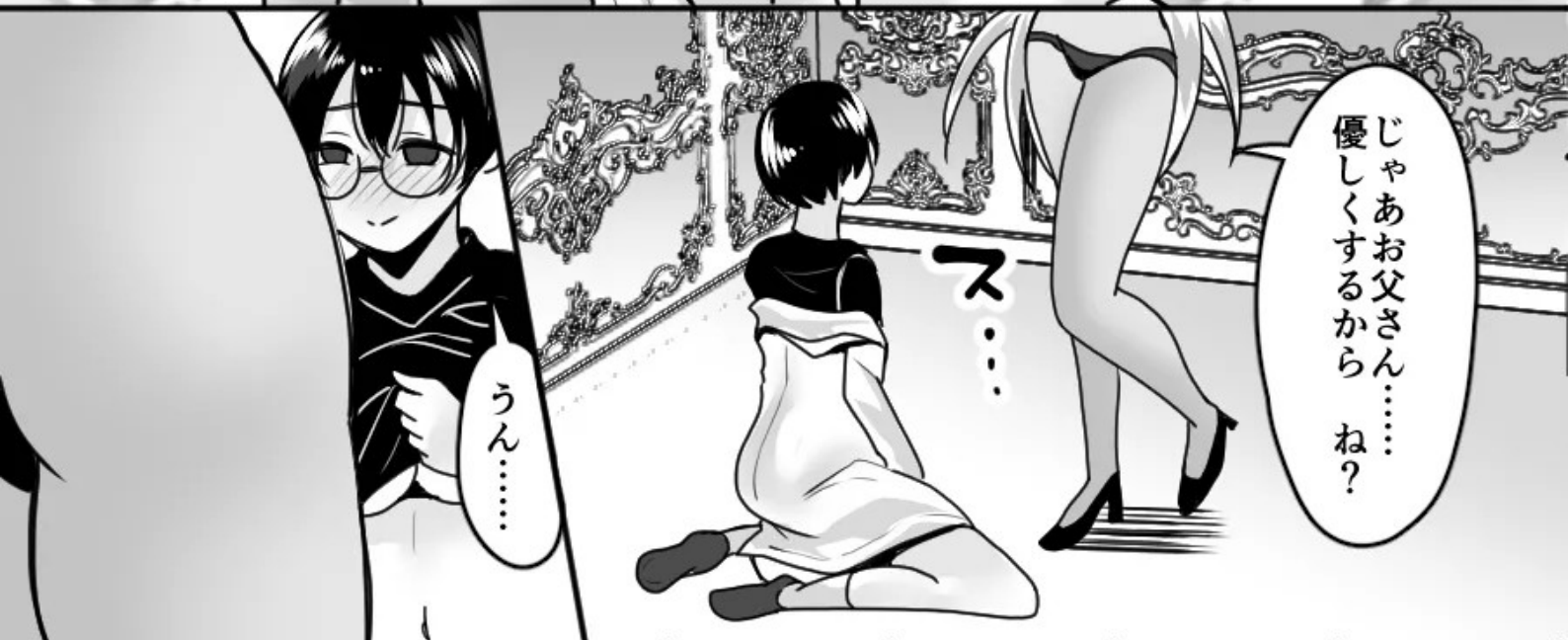
お父さんをとびつきり
可愛い女の子にして
最強の魔法少女にします

ひゅん

私の全部を
お父さんにあげます

ふふふ



















私の私だけの
主になってくださいっ

イチちゃん……っ！



なるうつ！
ぐりもわる
じゃないとやだあつ！

ああっ
くるくるっ

はあ

はあ

はあ





さてここからは
後日談である

突如として
『ドクター』が
失踪した
という情報は
魔法少女たちにも
届くこととなった

めいめいの杖や
小さな獣たちと
暮らしていた
彼女たちも

それなりに
心配していた
のである

そんな
ある日のこと

いつも通り悪の組織の怪人に
立ち塞がった魔法少女たちは
見知らぬ魔法少女に出
会うことになる

さあ怪人を吹っ飛ばして
魔法少女たちを
家に帰しちゃいましょう

準備はいいですか
イチちゃん

うん『わたし』は
大丈夫……



黒いショートカットの髪に
誰より愛らしい魔法少女の
コスチュームを纏い
どこか艶のある微笑みを
浮かべる少女だったという

その手には誰も
知らない書物があり
誰も知らない魔法が
たくさん詰まっていたという



それじゃあ
はじめちゃう ね？

人はそれを追加戦士と
呼ぶのであるが
それはまた別の話

